



事務部長就任のご挨拶 沼尻 克己

この度、平成30年9月11日付けで事務部長として着任いたしました、ぬまじり 沼尻 かつみ 克己と申します。

昭和大学は医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部を持つ医系総合大学であることから、8病院・2クリニック（内1クリニックは昭和大学豊洲クリニック予防医学センター）を設置しております。振り返りますと私も入職以来大学が設置する附属病院で最も新しい当院が7つ目の病院勤務となります。



さて、皆様もご存知の通り江東豊洲病院は、江東区の要請により「女性とこどもに優しい病院」とのコンセプトにより、こどもセンター、周産期センター、NICU（新生児特定集中治療室）を要し、発展を続ける豊洲地域の中核病院として着実にその役割を果たしております。

昨今、「医師の働き方改革」が取りざたされ、医療の現場ではその改革に混乱をきたしながら対応を迫られておりますが、当院では、開院より学校法人理事会の指導の下、土曜・日曜の週日化を掲げ、医師をはじめとする医療従事者の勤務をシフト勤務とし、働き方改革の先駆けとなる取り組みを行うことで、週日化の診療体制に対応してまいりました。このことにより、若い世代の多いこの地域のニーズに十分こたえていけるものと自負しております。

最後になりますが、笠間病院長のもと地域住民の皆様、地域医師会の先生方に信頼される病院として努力してまいりますので、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



第55号のトピックス

- 事務部長就任挨拶
- 糖尿病・代謝・内分泌内科紹介
- 医療安全管理室紹介
- 「ご意見・ご要望」についての回答
- 編集後記

糖尿病・代謝・内分泌内科 李 相翔 講師



未枯野美しき晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝にお過ごしのことと存じます。

糖尿病は今や世界の成人人口の約 8.8%となる 4 億 1500 万人が抱える病気です。一般的に死に至る病気との認識は薄いですが、年間約 500 万人以上が糖尿病の引き起こす合併症などが原因で死亡しています。このまま進むと、世界の糖尿病人口は、2040 年には約 6 億 4200 万人（2014 年比 55.0%増）に達することが予想されています。糖尿病患者の増加は特に発展途上国で顕著に見られ、経済成長、生活水準の向上、教育改善の大きな妨げとなっており、より一層の糖尿病に対する知識の普及、啓蒙活動が重要です。



毎年 11 月 14 日の世界糖尿病デーは、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために 1991 年に IDF（国際糖尿病連合）と WHO（世界保健機関）が制定し、2006 年 12 月 20 日に国連総会において「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議（UN Resolution 61/225）」が加盟 192 カ国の全会一致で採択されると同時に、国連により公式に認定されました。11 月 14 日は、インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日であり、糖尿病治療に画期的な発見に敬意を表し、この日を糖尿病デーとして顕彰しています。

世界糖尿病デーは、現在、世界 160 カ国から 10 億人以上が参加する世界でも有数の疾患啓発の日となっており、この日を中心に全世界で繰り広げられる糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する重要な機会となっています。日本でも、東京タワーなどの全国各地で糖尿病撲滅のためのシンボルカラーである「ブルー」にライトアップされる予定です。当院でもその一環として、11 月 8 日に血糖値の測定や健康相談などのイベントを開催する予定ですので、是非ともご参加下さい。

おわりに、当院における糖尿病・代謝・内分泌内科開設より 4 年以上が経過しました。本年 4 月より当科医局員も増員となり、より一層、地域のみなさまや近隣の先生方のお役に立てるよう、スタッフ一丸となり邁進させて頂く次第でありますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



医療安全管理室紹介 菅原 多恵子 師長

医療安全管理室は、深貝副院長を室長とし、医師 2 名、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、看護部、クオリティマネジメント課、医療安全管理者の 11 名の室員で構成されています。毎週火曜の朝に 1 週間分のアドバースイメント・インシデントレポートの分析と対策の検討を行い、必要があれば現場での状況確認を行っています。報告のあがったレポートから、事象発生後の対応と、医療事故を未然に防止する観点で検討を繰り返しています。そのほかに最新の医薬品や医療機器、検査等に関する知識と安全情報の共有や他病院の医療安全に関する情報共有、学会・研修報告などを行っています。世間を騒がせている CT 検査結果未確認によるがんの見落としなどの医療安全に関するニュースなども話題に上がり、当院での状況を確認し組織的に活動しています。



病院の理念である「安全・安心の医療」を提供するために、多職種が協力しチーム力が高まれば自ずと安全はついてくると考えています。疑問に感じたことは職種に関わらず確認する、ちょっとしたミスでもきちんと報告し、スタッフ全体が安全に関する感性を高め信頼して働ける組織であることが重要です。

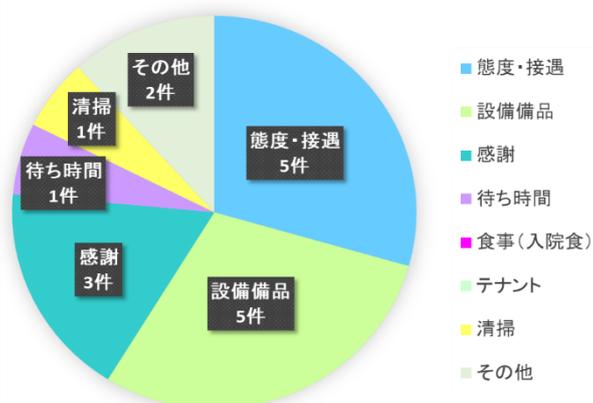
また、医療の安全は病院スタッフだけで作ることは出来ません。患者さんやご家族の方のご協力も不可欠です。検査や手術の説明が分かりにくい、検査結果の説明がない、治療に疑問があるなど疑問に思ったら遠慮なくスタッフにお尋ねください。よろしくお願いいたします。



◆「ご意見・ご要望」についての回答

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>シャワー室のドライヤーのコンセントが遠く、鏡の前でフローができなかった。1階の公衆電話の前に椅子を置いてほしい。</p>	<p>この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。シャワー室のコンセントについては、当院で用意しているドライヤーは鏡まで十分な長さがございます。ご自身で用意されたもので届かない場合は、病棟スタッフにご相談ください。</p> <p>また、公衆電話の椅子については、院内に適した椅子を設置できるよう準備いたします。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：管理課</p>
感謝	回答・改善策等
<p>初めての入院で子どもも両親も不安でしたが、手術を担当してくださった先生やスタッフの皆さんに優しくしていただき不安はなくなりました。感謝しても感謝しきれないほどです。ありがとうございました。</p>	<p>この度はお褒めの言葉をいただきありがとうございました。入院に伴う不安や苦痛を軽減し、安心してご入院生活が送れることを目標にケアを行っております。</p> <p>今後も今回いただきましたお言葉を励みに患者様に安心な環境を提供できます様努めてまいります。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：看護部</p>

平成30年9月分
ご意見・要望の内訳
総件数17件



平成30年度ご意見・ご要望の推移



編集後記 看護部 小笠原 京子

「日本の台所」として親しまれてきた築地市場が、10月6日、多くの方から惜しまれながら83年の歴史に幕をおろしました。そして豊洲市場が、10月11日に開場しました。豊洲市場の本来の開場日は2016年11月7日でしたから、約2年の延期を経て、ようやく開場となりました。この豊洲市場が「日本の台所」として親しまれるようになるまでは時間がかかるかもしれません。私たちも近隣施設の一つとして、支えあって今後の歴史を歩んでいきたいと心より願います。本音を申し上げますと、おいしいものが近くで食べられることが一番の楽しみです。



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>
 〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38
 TEL03-6204-6000(代表)
 発行責任者：笠間 毅 編集責任者：長谷川 真



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ